

第二期 新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会 第四回会議（平成 24 年 2 月 23 日） 傍聴者意見

「テラコッタ」ルーバーのカラーについては、アースカラーでまとめるのでしょうか。汚れの心配（メンテナンス）があれば、光触媒の考えをいれるというのでしょうか。

煙突については、建物とのバランスを考えたデザインにするのか、全く別のもと考えて象徴的な煙突にするのか、議論が必要かもしれません。

緑町パークタウンの場合、屋上の見え方も気になるものがあります。中に入る機械の関係でデコボコすると思いますが、見ていて楽しい屋上（想像力をかきたてるような）になるといいなと考えます。

「バイオマスエネルギー」については、エコプラザ（仮称）の中で検討すべき。それは、まちづくり検討委員会や施設基本計画策定委員会の議論を尊重することにつながると思います。

「テラコッタ」の使用は、最近都内のビルでも目立つようになりました。緑の少ない街の中と緑の多い中での見え方が違うと思います。

テラコッタルーバーは、「光のデザイン」としても有効かつ、日本人のセンスの問題にもかかわるのではないのでしょうか。勇気ある決断を期待しています。